

平成26年度岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

修士課程 出願予定者 各位

公衆衛生学コース(修士)・アカデミックGP養成コース(博士)の新設について (お知らせ)

平成25年度の文科省の教育GP未来医療研究人材養成事業【リサーチマインドを持った総合診療医の養成】に「地域を支え地域を科学する総合診療医の育成」と題し申請をし、採択になりました。

事業内容は、岡山大学に、GP Innovation and Management (GIM) センターを設置して、Heartful GP (全人的医療の実践) の育成と Artful GP (リサーチマインドの醸成) の育成を行うことになっています。

- ・リサーチマインドを持った総合診療医の養成

国民が将来にわたって安心して医療を受けられる環境を構築するため、地域の医療機関や市町村等と連携しながら、将来の超高齢社会における地域包括ケアシステムに対応できるリサーチマインドを持った優れた総合診療医等を養成することを目的とします。

文科省 未来医療研究人材養成拠点形成事業 プロジェクト

地域を支え地域を科学する総合診療医の育成

岡山大学と地域医療機関・自治体が連携してリサーチマインドと優れた臨床能力を有した総合診療医を育成する。
臨床：中山間部研修と都市型研修を組み合わせたオーダーメイドGP研修プログラムを構築、地域に根差した**Heartful GP**を育成。
研究：アカデミックGP養成コース(博士課程)とMPHコース(修士課程)を設置、臨床現場から臨床研究や質的研究を介してエビデンスを発信する**Artful GP**を育成。

M1	M2	M3	M4	M5	M6	PGY1	PGY2	PGY3	PGY4	PGY5	PGY6	GP 総合診療医(博士)
地域総合診療実習						初期臨床研修		GF後期研修プログラム				MPHコース(修士)
科目等履修								アカデミックGP養成コース(博士)				FDコース

地域を支え・科学する総合診療医 (GP) 育成のプログラム全体像

地域総合診療実習コース(学生) GP養成コース(後期研修医・大学生) インテグレーションコース(一般医師・後職医師など)

Heartful GPの育成 全人的医療の実践

様々な要請に対応出来る多様な強みを持った総合診療医(GP)の育成環境を整備し、全人的医療を実践出来る若手リソースを育成する。

総合診療医育成環境の整備

- 岡山県内3つの地域を総合診療医育成拠点に
- 6人のGP指導医が大学と地域の両面でシムレスにキャリアサポート
- それぞれの地域特性を生かした研修コースを設定
- コミュニケーション・医療教育を用いた多職種連携プログラムを用意

GIM Center
General physician Innovation and Management center

Artful GPの養成 リサーチマインドの醸成

総合診療医(GP)が、日常診療の現場で感じた個々の臨床的疑問をテーマに、質的研究の成果を論文モデルへと繋ぎ、ブレイクアースの準備から開始した臨床研究を実際に行い、総合診療におけるEBMを発信できる人材を育成する。

地域基盤型研究推進体制の構築

- 岡山大学医歯薬総合研究科にアカデミックGP養成コース(博士課程)とMPHコース(修士課程)設置
- 岡山大学新医療研究開発センター臨床研究部の研究推進体制
- 県北の公立新見大学、吉備国際大学、美作大学に臨床研究支援室を設置

プラン①：地域基盤型総合診療研修プログラム

(1) 県南東部エリア
岡山大学病院総合内科・酒樽橋グループの家庭医療後期研修プログラム
岡山赤十字病院救急ケアチーム・もたろび診療クリニックでの在宅緩和医療研修
岡山市市医師会での総合診療研修・ER研修
岡山県精神医療センターでの認知症研修

(2) 県南西部エリア
川崎医療福祉大学との連携による多職種連携研修
倉敷中央病院、川崎医科大学病院での救急研修
つばきクリニックでの在宅緩和医療研修
まごころエスポート病院での認知症研修

(3) 県北西部エリア
京義カトリッククリニック家庭医療後期研修プログラム
岡山中央病院(内科学会教育関連病院)での内科・救急・小児科研修
赤松市立大野病院での内科・救急研修

(4) 県北中部エリア
倉山病院(内科学会教育関連病院)での内科・救急研修
瀬原温泉病院(へき地医療拠点病院)での内科、リハビリ研修

(5) 県北西部エリア
吉野町診療所、川上町診療所における地域包括ケア研修
成羽病院、瀬辺病院、鳥養中央病院(内科学会教育関連病院申請準備中)における内科、救急研修

岡山県

(1)(2)(3)：選択エリア (4)(5)：必修エリア

ローテーション例

1年目 エリア①内科3M/小児科3M/救急3M
2年目 エリア②救急3M/エリア③内科3M エリア④家庭医療0M
3年目 エリア③内科・小児科6M エリア⑤地域包括ケア6M

プラン②：地域基盤型研究コース

アカデミックGP養成コース(博士課程)・MPHコース(修士課程)
 必修科目：研究方法論基礎(5単位)、医学、生物統計学、疫学、公衆衛生学、行動科学、健康教育学、医療倫理学、臨床研究理論、質的研究理論(各2単位)、選択科目：臨床推論、高齢者・緩和医療、認知症、総合診療、感染症、東洋医学(各1単位)。

研究の方向性と環境
 岡山県・市町村との連携により、健診データ、臨床データ、レポートデータなどを活用し、予防・臨床上の課題、地域の課題、制度上の課題等の解決へ向けた医学研究や、ブレイクアース領域で必要とされる質的研究を営むための臨床研究などを実施する。

アカデミックGP養成コース(博士)
MPHコース(修士)
医学教育FDコース

GF後期研修プログラム → 総合診療専門医取得
アカデミックキャリアの構築

地域を支え地域を科学する総合診療医の育成

Artful GP の人材育成を目的として、本研究科に2つのコースを新設する予定です。

公衆衛生学コース (MPH コース)

公衆衛生学・医学研究概論、生物統計学基礎論、疫学基礎論、医療政策論、医療管理・経済論、医療倫理・臨床倫理特論、社会疫学特論、産業保健論、環境保健論、健康危機管理論、疫学分析・演習、質的研究論、総合診療学特論、地域医療演習、疫学統計パッケージ演習、臨床研究論

アカデミック GP 養成コース

研究方法論基礎、研究方法論応用、アカデミック GP 養成コア科目 (総合診療、臨床推論、感染症、高齢者・緩和医療、認知症、東洋医学) 等

【公衆衛生学コース (MPH コース)】 (修士課程)

本コースは、超高齢社会の到来を踏まえて、地域の医療機関等と連携し、リサーチマインドとすぐれた臨床能力を有する総合診療医並びに医療・保健・福祉従事者を育成することを目的とします。欧米では、代表的な大学に公衆衛生大学院が設けられていますが、本コースは、公衆衛生大学院の国際標準である疫学、生物統計学、環境保健学、社会科学・行動科学方法論及び保険医療管理学の必須5分野を含む質的研究論等16科目を有しています。修了後には「修士 (公衆衛生学)」(Master of Public Health) の学位授与を想定しており、中国四国では初めての公衆衛生学の専門コースです。

現在各地域においては、地域包括ケアの確率が大きな課題となっておりますが、本コース修了者は、医療・保健・福祉従事者、行政マン、研究者等として、地域の医療、保健、福祉に貢献することをめざしています。

【アカデミック GP 養成コース】 (博士課程)

専門科を超えた疾患に対応できる臨床と総合診療に関連した、地域の問題解決型臨床研究を行うコースです。総合診療医が、診療の現場で感じた個々の臨床的疑問をシーズに、基礎研究から臨床研究まで幅広く行うことが特徴です。臨床研究では、質的研究の成果を疫学モデルへと繋ぎ、プライマリケア領域の課題解決へ向けた臨床研究を実際に行うことにより、総合診療における EBM を発信できる研究を目指しています。コア科目として、総合診療・臨床推論・感染症・緩和・東洋医学などを含む統合科目を設定し、横断的・統合的な研究・教育能力をもつ医師を育成するためのコースです。

公衆衛生学コース (MPH コース) を志願する者は、受入予定の担当教授と十分に相談のうえ、志願票「希望する履修コース」欄へ「公衆衛生学コース」と明記のうえ出願して下さい。

平成25年12月19日

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課
教務グループ大学院担当

E-mail kdf7986@adm.okayama-u.ac.jp

TEL 086-235-7986